User's Manual



VIVOTEKカメラの一括管理と設定ユーティリティ



Rev. 3.4 ソフトウェア rev. 3.4.x



この製品マニュアルは、ビボテックジャンが日本のお客様向けに日本語で作成した参考用の資料です。 より詳細な内容、最新のバージョンについては、VIVOTEKウェブサイトの製品ページより英語版をダウンロードのうえご参照ください。

本マニュアルについて

Rev. 1.0: このマニュアルは、Shepherd rev. 2.1.0.0以降について説明しています。

Rev. 1.1: IP範囲サーチ機能を追加。

Rev. 1.2: 強力なパスワードポリシーの説明を追加。

Rev. 1.3: 適応解像度、デバッグレポート、Smart Stream IIに対応、デフォルトおよび選択できるブラウザに対応、 DRM情報の説明を追加。Shepherd IIをShepherdに名称変更。

Rev. 3.2: NVRファームウェアの一括アップロード、NVRデバイスリストのエクスポート、パッケージ構成の一括セットアップ、トレンドマイクロIoTパッケージの一括セットアップ、工場出荷時設定値の復元の例外を追加。

Rev. 3.3: LPRパッケージ機能のインポートおよびエクスポート、SDカード管理の追加。

Rev. 3.4: サイズ変更、最大化、ウィンドウサイズの復元に対応。

カメラのホスト名の表示を追加。

UI テキスト言語の更新に対応。

SDカードまたはカメラのフラッシュメモリへのパッケージのダウンロードが選択可能。

機能の説明

Shepherdユーティリティは、複数のカメラの設定を容易にするインストールおよび管理用ツールです。このツールは、ネットワーク内のカメラの自動サーチ、IPアドレスの割り当て、接続の表示、ファ ームウェア/ソフトウェアのアップグレードの管理、複数のカメラの一括設定に使用できます。



I. 要件

Shepherdは、WindowsのOSに対応しています。オペレーティングシステムを最新のサービスパックで 更新してください。

• Windows 10, 8, 7

以下は、個々のネットワークカメラにアクセスするための通常のTCPポートです。

ネットワークの一般的な設定:	
HTTPS =	443
FTP =	21
ストリーミング:	
HTTP = セカンダリHTTP =	80 8080
RTSP =	554
ビデオ用RTP =	5556
ビデオ用RTCP =	5557
オーディオ用RTP =	5558

Shepherdユーティリティで1台または複数のカメラを選択して新規のテンプレートを作成し、 続いて詳細なパラメータを編集できます。既に標準のテンプレートがある場合、テンプレー トをインポートして、1台または複数のカメラに適用できます。



✓ VASTサーバーおよびNVRもデバイスリストに表示されますが、これらを設定時に選択することはできません。

II. 設定手順

- 1. ユーティリティを開始して数秒後、同一のサブネットの全てのカメラがホームページにリストアップされます。Shepherdは、例えば、172.18.x.x.のように最初の2つのアドレスオクテット値が同一である同じネットワークセクションに存在するカメラを特定することができます。
- 次に、マウスのクリックとShiftまたはCtrlキーとの組み合わせで1つまたは複数のデバイスを選択 できます。

S	(5 selec	ted 👩							- *	
											-`@
-		۹				All devices	Ca	imera	NVR	٦	u Ctrl + A ॅ
Q,		Status	Model	IP	MAC	Firmware	HTTP 🗸	HTTPS	Client		今てのカメ
.			FE9391-EV	192.1	00-02-D1-5C-1A-84	0100f_22_a	80	443			主くワルハ
P			IB9367-HT	192-168-4.171	00-02-D1-5C-3A-63	0100e	80	443			フを選択
			FD8365-HTV-v2	192.168.4.157	00-02-D1-62-89-BE	0101a_sam	80	443			
-			IB9365-HT	192.168.4.185	00-02-D1-62-8A-DC	0101b	80	443			
-			FD9365-HTV	192.168.4.125	00-02-D1-62-A2-48	01016	80	443			
•			AW-GET-094A-1	ne ja	00-02-D1-2F-B7-3C	0106	80				
		6	FD8166A-S	192.16	00-02-D1-3D-A8-6A	0200u	80				
			VAST	Shift	00-50-56-C0-00-01	1.13.1.4	3454	3443			
			VAST	169-2 OF 43,189	68-05-CA-1F-8D-10	1.13.1.4	3454	3443			
			VAST	Ctrl	9C-E8-E8-10-A8-51	1.12.0.1	3454				

現在のサブネットの外部のデバイスには、手動でIPアドレスを入力することでアクセス可能です。

[+][🕒]

以前コンピュータにエクスポートしたデバイスリストがある場合、そのデバイスリストを利用して、 構成プロファイルに保存したカメラに迅速にアクセスできます。異なるサブネットにある別の Shepherd上で作成されたデバイスリストも、異なるサブネットにあるカメラへのアクセスに使用可 能です。

[カメラ]タブで選択したカメラのステータスを確認でき、[NVR]タブで全てのNVRのステータスを確認できます。

接続されたカメラの各々が以下の情報と共に表示されます:

ステータス: デバイスの接続時に[オンライン]アイコン ☆ が表示されます。Shepherdユーティリティがデバイスを接続できないときは、このアイコンは表示されません。

モデル: デバイスのモデル名。

IP: デバイスのIPアドレス。デバイスがDHCPサーバーからIPアドレスを取得できない場合、デバ イスのアドレスはデフォルトの169.254.x.xとなります。

MAC: デバイスに付属するMACアドレス。

ファームウェア:ファームウェアのリビジョン番号。

デバイスのウェブコンソールを開く場合、リスト上のデバイス表示をダブルクリックします。

© 	425	device(s) four	nd 🧑						
-	94			+ E		Cam	era	NVR	
	Status	Model v	p.	MAC	Firmware	HTTP	HTTPS	Client	
		M08563-EHF2	172.18.1.204	00-02-01-42-47-C7	0104h	80	443		1
Ó		MD8563-EH#2	172.18.54.27	00-02-01-45-97-92	01030	80	443		
~~	60	M08563-EHF4	172.18.201.35	00-02-D1-3F-46-29	01008	80			
		MS8391-EV	172.18.2.129	00-AB-CD-AA-FF-23	0101e	00			
		M58391-EV	172.18.110.74	00-02-01-3F-35-1C	0102c	80			
-		MS8301-EV	172.18.150.46	00-02-D1-3A-54-BB	0100e2	80			
0		M59300-HV	172.18.110.90	00-02-01-66-38-60	0100g	80	443		
		1008212W	177-181-241	00.02.01.FESC.11	2387	30	423	244	

ダブルクリックしてデバイスのウェブ コンソールを開きます。デフォルト のブラウザはIEです。F10キーを押 してシステムのデフォルトのブラウ ザでウェブコンソールを開きます。

行の最後にHTTP、HTTPS、およびクライアントポート番号が表示されます。VIVOTEKのNVRは、 VAST CMSソフトウェアまたはiViewerからのアクセスが可能です。クライアントポートは、アクセス用 のポート番号を表示します。クライアントポートは、NVRのファームウェアのrev. 2.2.0.1以降につ いて表示します。

サブネット内に複数のカメラがある場合は、サーチパネルを使って特定のカメラを探すことができます。

1. モデル名の一部を入力します。 例えば:

- "IP" (ボックスカメラ)
- "FD" (固定ドームカメラ)
- "SD" (PTZカメラ)
- "IB" (屋外バレットカメラ)

モデル名に含まれる任意の英数字を検索条件として使用できます。

- IPアドレスを検索条件に使用して、デバイスリストの検索範囲を狭めることもできます。例えば、 172.18.202.x.と入力しますと、同一のクラスCのアドレスのデバイスのみが表示されます。
- MACアドレスとファームウェアのリビジョン番号も使用できますが、例えば"31-b4"のように、 MACアドレスの二桁毎に間にダッシュ"-"を入れることが必要です。

 スペースを用いて検索条件を組み合わせることができます。 例えば、"202.x IP83"と入力すると、172.18.202.xのサブネット内のIP83xxシリーズに属するカメラ のみがリストアップされます。

VIVOCam PoEスイッチを直接管理することはできませんが、検索してダブルクリックすることでウェ ブコンソールを開くことができます。

Shepherdは、画面の解像度を自動的に検出して、適切な表示サイズを選択します。表示の 解像度を手動で変更したい場合(例えば4Kモニタ上で小さいサイズのウィンドウを使用する 場合) F11キーを押して解像度を変更します。

	0
Shepherdのウィンドウサイズ	モニタの解像度
800×600	W1112×H768
1112×768	通常の表示条件
2227×1533	W3840×H2000.



IP範囲機能を用いたサーチで、例えば"172.18.x.x."のように最初の2つのアドレスオクテット値が 同一であるネットワークセクション内の検索が可能です。デフォルトは、0.0.0.0となります。手動で IPアドレスを入力し、範囲を選択して入力する必要があります。このサーチ機能を使用する際は、 以下をご確認ください:

- 1.1つのサブネットを検索条件とするときは、検索条件としてアスタリスク"*"を入力することができ、 例えば、192.168.6.*とします。
- 2. Tabキーで1つのオクテット値から他のオクテット値に移動します。
- 3. "From"アドレスと"To"アドレスを特定することで複数のサブネット間の検索が可能です。例えば、 From - 192.168.6.0およびTo - 192.168.40.255と入力します。
- "From"アドレスと"To"アドレスを用いて複数のサブネット間の検索をする場合は、アスタリスク* は使えません。
- 5. IP範囲として、172.*.1.1を設定することができ、この場合は172.0.1.1~172.255.1.1の範囲の全 てのデバイス、すなわち、172.0.1.1, 172.0.1.2 ……, ~ 172.254.255.255, 172.255.1.1がリスト アップされます。
- 6. オクテットフィールドを空欄とすることはできません。

Shepherd	18 device(s) found			
	IP range: 192.168.6.0~192.168.14.255	8		
-	Enter Specific IP range. For exam 192.168.0.0 ~ 192.168.1.255	ple: +	All devices	Camera
₽,			MAC	Firmv
	192 168 6 0	68.10.200	00-02-D1-1B-73-00	0102
Þ	То	68.6.126	00-02-D1-28-52-D9	0100
	192 168 14 255	68.10.196	00-02-D1-2D-CB-53	0100
		68.10.199	00-02-D1-2E-6B-DE	0100
-	Search	68.10.198	00-02-D1-2E-6C-20	0100
	IP8371	192.168.10.197	00-02-D1-2F-48-15	0300

IP範囲が大きいと、ユーティリティが検索結果を表示するまでの時間が長くなります。範囲が 100,000アドレスを超えると、サーチは中止されます。 事前に設定されたパスワードで保護されたデバイスについては、左クリックで選択し、【認証】ボタン をクリックします。これによりデバイスへのアクセスが認証されて、更に設定を行うために選択するこ とが可能となります。カメラの認証は、【全てのデバイス】および【カメラ】タブの両方で処理できます が、NVRの認証は【NVR】タブのみで実行可能です。

認証を行わないと、設定のためにデバイスを選択する度にパスワードの入力を促されます。



認証を行わないと、あらゆる機能の実行のためにデバイスを選択する度に認証情報の入力画面 が表示されます。

以下の英数字のみがパスワードの文字としてサポートされています:

a-z, A-Z, 0-9, !%-.@^_~

🔒 Authorize 1 device(s) befor	e setup	×
169.254.197.14 FD8137H 00-02-D1-24-C5-0	E	
User name		
Password		
	Apply all	

以下の文字は、全ての機能設定ウィンドウで使用不可となります:

'' " < > & = ; | `\$ ()

認証されると、デバイスの先頭に[オンライン]アイコン 🐓 が表示されます。一度に複数のデバイ スの認証を行えますが、NVRの認証はNVRタブのみで行うことができます。

Status	Model	IP	MAC	Firmware
	AW-GET-094A-1	192.168.4.162	00-02-D1-2F-B7-3C	0106
	FD8166A-S	192.168.4.158	00-02-D1-3D-A8-6A	0200u
6	FE9391-EV	192.168.4.116	00-02-D1-5C-1A-84	0100f_22_a
e,	IB9367-HT	192.168.4.171	00-02-D1-5C-3A-63	0100e
	FD8365-HTV-v2	192.168.4.157	00-02-D1-62-89-BE	0101a_sam
	IB9365-HT	192.168.4.185	00-02-D1-62-8A-DC	0101b

認証されたカメラのホスト名は、カメラに対して個別に設定されている場合に表示されます(例えば、「応接室のFE9192」等)。名前が長過ぎる場合、省略記号の"..."が表示されます。この機能は、 rev. 3.4から利用可能です。

0	1	0	+ (
Status	Model	19	Most name	All devices	Camera	N
6	M09582-H	192,168.51.209	MD9582-H_front_parlor	00-02-D1-93-F5-66	2.2003.34.0	8
	IB9387-HT-A	192.168.51.145	IB9387 west alley	00-02-D1-88-5A-21	01001	8
	VAST	192.168.51.26		24-41-8C-95-96-06	2.11.0.4623	34
	VAST	192.168.51.211		08-97-98-85-18-5E	2.11.0.4623	3/

強力なパスワード設定

1台または複数のカメラに新規のパスワードを設定する際(認証機能)、Shepherdは、セキュリティ上の問題を考慮したパスワード設定を求めます。

アルファベットと数字の組み合わせを入力して、パスワード強度の要件を満たすようにしてください。 カメラ管理者のデフォルト名は、"root"です。

🔒 Set up new password for 1 device(s) with new firmware	×
192.168.4.129	
IB8382-T	
00-02-D1-35-F4-29	
At least 8 characters (0-9 a-z A-Z ! \$ % @ $^ ^)$ with no space, one alphabet character(uppercase or lowercase), and one numeric character.	
New password	
Strong	
Confirm password	
•••••	
Apply all	

ASCII文字の全てではありませんが、一部はサポートされています: !, %, -, ., @, ^, , ^。 パスワードの文字の組み合わせにこれらを使うことができます。

パスワードの長さは少なくとも8文字とする必要があります。アルファベットと数字の組み合わせによって、パスワードの強度が決定されます。組み合わせが複雑であるほど、あるいはランダムである ほど、強度が高くなります。パスワード中のどこかに少なくとも1つの大文字、数字、または特殊文 字を入れる必要があります。



ホーム下の全ての機能ウィンドウは、カメラを少なくとも1台選択することによってはじめて使用可能となります。

	カメラ機能ウィンドウ		NVR機能ウィンドウ
۵	ホーム	۵	ホーム
-	一括カメラセットアップ	۲	メンテナンス
₽,	IPの自動割り当て	P,	デバイスリスト&デバッグレポートの エクスポート
٢	メンテナンス	i	情報
₩	VADP (VIVOTEKアプリケーション開発プラットフォ ーム)		
₽,	デバイスリスト&デバッグレポートのエクスポート		
i	情報		



- モデルやファームウェアが異なるカメラを選択して、設定を行うことができます。
- オーディオやストリーム設定等のパラメータの変更時には、適用可能な変更は選択された全てのカメラに適用されます。例えばMPEG-4に対応しないモデル上でビデオストリームをMPEG-4に変更するなど、特定のカメラに適用できない変更については、自動的に無視されます。

4. 選択されたカメラについて、カメラのパラメータ、IPアドレス、ファームウェアのアップグレード、リ セット、復元等の設定を開始できます。画面の左側の[機能]アイコンをクリックします。

左パネルの[一括カメラセットアップ]をクリックします。

[カメラからテンプレートを作成]をクリックするか、既にテンプレートがある場合は、[テンプレートを インポート]をクリックします。

8	2 selected	
۵		
-	Create a template from camera	ت Import a template
Q,		
٩		
R.	192.168.XX	
0	•	
	 Create a template Set up 	3 Apply the template to devices

5.ドロップダウンリストからカメラを1台選択します。ダブルクリックでカメラを選択できます。カメラの 構成プロファイルを用いた設定が開始されます。パラメータの修正は、経験のあるユーザが行っ てください。

なお、Shepherdからアクセスできないパラメータもあります。

S	3 selected	d				- *
	Crea	te a template from camer	ra		L Import a template	
Q,	٩		X2			
¢	Model FE8191	IP 192.168.6.114				
	FE8191 FE8191	169.254.57.79 169.254.140.163				
••				2.168.X.X		
				et up	3 Apply the template to devices	

カメラの設定にアクセスして取得するのに、若干時間を要します。



6. 設定ページが表示され、サブウィンドウにはシステム、セキュリティ、ネットワーク、メディア、アプ リケーションが表示されます。

各設定オプションの詳細については、各カメラに付属の説明書をご参照ください。

サブウィンドウには多くのオプションが含まれます。サイドのスクロールバーを使って、全てのオ プションにアクセスできます。

188382-T 192.16			
System	RTSP streaming		4
-	Authentication	Disable Basic	
Security User account	RTSP port	554	
-	RTP port for video	5556	
Network Network type & port	RTP port for audio	5558	
QoS Sump	Multicast settings for strea	m 1	
Media	Always multicast	Enable	Ł
Image	Multicast group address	239.128.1.99	
Audio	Multicast video port	5560	
Application	Multicast audio port	5562	
DL DO Motion detection	Midlicast TTI	15	

なお、Smart Stream IIに対応するカメラについて、スマートコーデック構成は、オートトラッキング モードのみに対応します。Shepherdでは手動モードとハイブリッドモードの設定はできません。 パラメータの変更の全てをカメラに適用する必要はありません。パラメータの変更を適用する際は、画面の下のテンプレートセクションセレクタを用いて、適用するセクションを指定できます。

		-				
	188382-1	192.168.6.214		Import a t		
System	Select	t template sections to	be applied	×	Ø Digest	
Host name and	~	System		•		
		Security				
Security		Network				
HTTPS		Media				
		Application				
Network						
Network type &						
QoS						
SNMP						
Media						
Image						
Video						
Audio						
Application				Apply	Basic	
DL DO			100.00	(
Motion detectio	n		RTSP port	554		

7. 構成パラメータの編集を終了する際は、[全て適用]ボタンをクリックして、選択されたカメラに変 更を適用するか、[エクスポート]ボタン ^(▲) をクリックしてテンプレートへの変更を保存します。 カメラ設定テンプレートは、CSV(カンマ区切り値)ファイルに保存されます。

変更を中止するには、[中止]ボタンをクリックします。



変更の適用時に、例えば接続の問題等により問題が生じた場合、[再スタート]ボタンを使用して 適用プロセスを再試行できます。

続いて、ホームページに戻るか、**[エクスポート]**ボタン 🕒 をクリックして設定の変更を保存しま す。



IPの割り当て

ここでは、IPアドレスを1台または複数のデバイスに割り当てることができます。

- IPは、DHCPサーバーから自動的に取得できます。
- IPは、IPアドレス範囲で割り当てできます。

固定IPを手動で割り当てる場合は、カメラは1台のみを選択してください。

						- *
-	Assign IP to	Q				
©, (∎)	device(s) рнср •	Status New IP	IP 192.168.6.117 169.254.140.163	Model IB8382-T FE8182	MAC 00-02-01-35-F4-29 00-02-01-36-8C-A3	
 R.	Fixed IP IP range					
•						

ネットワーク設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。また、正しいゲートウェイおよびDNSサーバーアドレスが設定されていることもご確認ください。

メンテナンス

1台以上のカメラのファームウェア、ライセンス、パッケージ(ライン/フィールド検知または人数カ ウント等のVCAパッケージ)の更新を、この画面で行うことができます。また、カメラのリセットやデフ オルトの復元も行うことができます。

ホームページから設定を行うカメラを選択し、【メンテナンス】ボタンをクリックして、トップメニューから更新機能のうちの1つをクリックして実行します。

なお、ファームウェア、ソフトウェアライセンス、ソフトウェアパッケージは、このユーティリティを実行 しているクライアントのコンピュータに手動でダウンロードする必要があります。Shepherdユーティリ ティは、最新の更新の自動検索は行いません。



画面にリストアップされているモデルのファームウェア/ソフトウェアファイルを選択します。同じモ デルのカメラが複数ある場合、右側の[リスト]ボタンでリストアップすることができ、続いてそのファ ームウェアを同時にアップロードできます。



パッケージをアップロードする際に、既にインストールされているカメラのフラッシュメモリまたはSDカ ードにアップロードすることを選択できます。

9	1 selected				
۵					
-		差 Upload licenses	Upload packages		
φ,					
٩					
		Save packa	ge to SD card Internal storage		
R.			Select p	-	
0		🔺 SD ca	rd is not available on 1 camera		

デフォルトの復元:

カメラのファームウェアのデフォルトの復元が必要な場合、全てのパラメータをデフォルトに戻すことなく、現在のパラメータの一部を保持することが可能です。これらのパラメータには、ネットワーク パラメータ、夏時間、カスタム言語、VADP、焦点位置、レンズ構成が含まれます。

S					
۵				0	
-	Update firmware	Update licenses	Update packages	Restore devices	Restart devices
Q,		Select exce	ptions for restoring to factory de	-fault:	
٩		Vetwo	rk		
		Custor	it saving time n language		
R.		VADP	position		
0		Lens o	anfiguration		
				=	

確認ボックスが表示されます。[復元]をクリックして次に進みます。



[復元]ボタンの隣の**[リスト]**ボタンを使って、デフォルトが復元されるデバイスを確認することができます。



メンテナンス - NVR関連

ファームウェアの更新 - 1台または複数のNVRを選択し、[メンテナンス]をクリックすると、ファームウェアが直ちに更新されます。

ホームページから設定するNVRを選択し、「メンテナンス]ボタンをクリックして、トップメニューから更新機能のうちの1つをクリックして実行します。

Sec.	2 selected			
۵				
⋧			📩 date firmware	
Р,				
•				
		NV9311P		
		Select firmw	are to update 🛛 🚍	
	Status Mo	del IP	MAC	
	NVS	311P 172.18.1.121	00-02-d1-72-31-0a	
	NVS		00-02-d1-6f-f5-14	

デバイスリストのエクスポート -

1. NVRを選択します。

2. [デバイスリスト&デバッグレポートのエクスポート]をクリックします。

Survey of	2 sele	cted				
۵					_	
⋧					Device list	
Р,						
0						
				Expor	rt now	=
		Status	Model	IP	мас	
			NV9311P		00-02-d1-72-31-0a	
			NV9311P		00-02-d1-6f-f5-14	
					19)

3. [デバイスリスト]をクリックし、[今すぐエクスポート]をクリックします。

Sec.	2 selected
۵	
₽	Device list
R,	
۲	
	Export now

4. エクスポート成功のメッセージが表示されます。[場所]ボタン 🖻 をクリックしてデバイスリストに アクセスできます。

S	2 selected
۵	
₽	Device list
۲.	
•	
	Exported successfully

VADP

VADPには、ディープラーニングアナリティクスやトレンドマイクロIoTセキュリティパッケージ等の VIVOTEK製またはサードパーティ製のアプリケーションが含まれています。

個々のVADPモジュールの有効化/無効化、設定テンプレートのアンインストールまたはエクスポートが可能です。

なお、ソフトウェアパッケージは、このユーティリティを実行しているクライアントのコンピュータに手動でダウンロードする必要があります。Shepherdユーティリティは、最新の更新の自動検索は行いません。

S		elected							- *		
•	4 Packages 😏		Cloud 1 de	Toud 1 device(s)		٩	٩		٩		
Q,		Cloud	÷.	Status	Model	IP	MAC	Packag	Packag		
٩		Deep Learning VCA	÷.		IT9389-HT	192.168.5.112	00-02-D1-76-DF-94	1.2.0.0	on		
		Stratocast	÷						Sheph	erdは現在、クラウドパッケージ	
۲.		Trend Micro IoT Security	÷.						用のV は対応	/ADPパッケージセットアップに SLておりません。	
0									10.7.27		

1台または複数のカメラに搭載するVADPモジュールの設定を選択できます。VADPパッケージの 有効化、無効化、またはアンインストールが可能です。一括セットアップ機能は、ステレオトラッカ ー、ディープラーニングVCA、およびVCAパッケージのみに適用できます。

<u>©</u>	1 selected		**
•	3 Packages 🙃	Deep	×
9,	Cloud i	Learning VCA General settings	Batch setup
(ب) ا	Deep Learning VCA =	Batch setup	Expert and
R			Select a template for setup
0			
	Uninstall		Setup

カメラにSDカードが挿入されている場合、パッケージはSDカードにアップロードされます。カメラ情報欄で、そのステータスを確認することができます。

9	1 selected @								
۵	Search with IP range								
-	٩.	6				evices	Camera	N/R	
Q,	IP	MAC	Firmware	HTTP	HTTPS	Client	SD card status	Use (%)	
	192.168.1.16	00-02-01-90-59-05	1.2001.34.0	80			Ready	72.67	
Þ	192.168.1.17	00-C3-93-80-10-04	0100d	80					
.									

[トレンドマイクロIoTセキュリティ]を選択して、シグネチャーを更新することができます(ウィルスおよびマルウェアデータベースの更新)。シグネチャーを手動で更新することができますが、最新のシ グネチャーへのカメラの自動更新も可能です。

Trond Micro		×
IoT Security		
General settings	Update signature	
Update signature	Auto update	
Export	Manual update	
	Apply =	

このウィンドウの**ログのエクスポート**機能によって、サイバー攻撃に関連するシステムイベントや、 セキュリティ侵害に関連する他のイベントをエクスポートすることができます。

,	
General settings	Export Logs
Update signature	Export now 📃 🗮
Export	

VIVOTEKのLPRカメラについては、この画面を使ってLPRソフトウェアパッケージをアップロードす ることも可能です。新規のパッケージをダウンロードして、LPRカメラに新規のパッケージを一括ア ップロードします。

Creener	2 selected	- •
	2 Packages	ANPR
9, (†)	Trend Min General setting	Packag_ Packag_ Batch setup (The WoP package version must be later than 32.6.5) 32.6.5 on Export a template from device 32.6.5 on
 R.	Batch setup	Export Select a template for setup
•		Apply
	Uninstall	Setup

デバイスリストとデバッグレポートのエクスポート

このウィンドウには、以下が含まれています:

- デバイスリストは、選択されたカメラの情報を含みます。以前に保存したデバイスリストをホ ームページからインポートして、既定のカメラの配置から全てのカメラを接続して選択する ことも可能です。これは特に、配置されたカメラが異なるサブネットに属するカメラを含んで いる場合に該当します。
- デバッグレポートは、VIVOTEKのテクニカルサポートに連絡する必要が生じた場合に問題解決を容易にするイベントメッセージ、ログ履歴、接続ステータス、構成ファイルを含みます。VCA(ビデオコンテンツ解析)パッケージ情報も含まれています。

デバッグレポートをエクスポートする場合、デバッグレポートを格納する新規のファイルフォルダ を作成する必要があります。





デバッグレポートは以下を含みます:



情報

情報画面には、UIテキスト言語セレクタへのアクセスと、ユーティリティの[自動更新サーチ]ボタンが 表示されます。



デバイスパック

最新のVIVOTEKカメラの情報を含むデバイスパックの更新は、以下のように行います。 1. VIVOTEKのウェブサイトから最新のデバイスパック(*.vdp)をダウンロードします。



2. ファイルを保存し、Shepherd.exeファイルが格納されているのと同じフォルダで解凍します。 Shepherdユーティリティを再起動すると、Shepherdユーティリティはデバイスパックファイルから 取得した最新のパラメータを自動的に適用します。